

2011 年

3 月 4 日

鷹番西三宝会

平成 23 年第 2 弾レポート

【梅香ただよう水戸偕楽園と那珂湊で鮎食べ放題の旅】

鷹番西三宝会早春の旅は常磐道沿いの名所を訪ね、花と団子と思う存分満喫してまいりました。

鷹番西三宝会の平成 22 年度最後の研修旅行は、3 月 4 日(金)に決まり約 1 カ月の募集期間を経て募集人員満員の 44 名の会員の皆様が申し込みを頂きました。事前の調査では今回の旅行は人気で募集人員を上回る応募があるのではないか、抽選漏れが発生するのではないかと心配しましたが、ピッタリの応募人数で、事務局も胸をなで下ろしました。

さて、旅行当日は、晴天で春の日差しも暖かく、絶好の旅行日和となり、尚且つ一人の不参加もせず全員が集合時間に元気な姿を見せてくれました。

首都高の車窓には建設中の【東京スカイツリー】が顔をみせてくれました



隅田川に沿って進むうちにスカイツリーが見えてきた
あまりに近いので窓に入らなくなってきた、本当に大きく高かった、みんなの歓声が聞こえた。

正午前には常磐道⇒北関東自動車道を経由し那珂湊に到着 ヤマサ水産の回転すしで食べ放題の昼食をとる(旅行の後 1 週間後に襲った東日本巨大地震で我々がお世話になったヤマサ水産は津波に襲われ建物は残ったが中は無残な姿に T V 放映があった)



今は無きヤマサ水産の店内にて
まぐろのトロ、中トロ・ボタン海老等が一皿
520 円、ウニ・イクラ軍艦巻きが 420 円等が
高額品、15 皿で今回の旅行代はチャラになった
が誰も 15 皿は無理だったようだ

昼食後はいよいよ本日のメイン会場【水戸 偕楽園】に向かう



今回参加した総員 44 名全員集合



弘道館からみる梅林、遠くに仙波湖を望む



2月20日から始まった偕楽園梅まつりも3月に入ってもまだ5分咲きだった、計画では旅行日は2月下旬だったが今年は寒さが続いているので3月にずらしたがあまり効果はなかったようだ。それでも早咲きの梅も数ありこのようなきれいな梅の木もありました。
天気は良かったが気温が低くみなさん寒そう。

さて最後はおまけの【イチゴ食べ放題】だが、今回はいちごの種類が【栃おとめ】で、あまり期待でそうもなく、おまけだから仕方がないかと、イチゴ園に向かった。



期待していなかったイチゴがなんと素晴らしかった
完熟のイチゴは大きさ・味と絶品であった。
お土産として用意されていたものは売り切れ、自分で取ったものをパックにして頂きお土産にしたが皆さん大満足でした、用意していただいたハウス1棟食べきったようで、後にしたときは、大きなものはもう1つも無かったようだ。前回伊豆の【紅ほっぺ】に勝るとも劣らずさすが栃おとめでした。

19時30分碑文谷公園に全員事故もなく帰ることが出来ました、参加した皆さんが“今回の旅行はよかったよ”とお褒めの言葉をかけていただき、幹事として大変うれしく感じました。次回もお楽しみに。